

本学特任教授

エリソ・ヴィルサラゼ

ミニコンサート & 公開レッスン

2023年 **6** 月 **7** 日 (水)

17:30 開演 (17:00 開場)

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス **TCM** ホール

～ミニコンサート～

モーツァルト／ピアノ・ソナタ 第9(8)番 イ短調 K.310

ショパン／夜想曲 変ホ長調 作品 55-2

ショパン／夜想曲 ホ短調 作品 72-1

モーツァルト／ピアノ・ソナタ 第13番 変ロ長調 K.333

～公開レッスン～

受講生：飯野 愛純 大学院修士課程 1年

受講曲目：L.v.ベートーヴェン／ソナタ イ長調 作品 101

通訳：小賀 明子

Elisso Virsaladze (本学特任教授)

トビリシ(グルジア)の芸術一家に育ち、ピアノの手ほどきを祖母であり名教師のアナスタシア・ヴィルサラゼから受ける。コンセルヴァトワール卒業後、モスクワに移り住み、そこでH.ネイガウス、Y.ザークに学んだ。20歳のときにチャイコフスキー・コンクールで第3位を受賞し、24歳のときにはシューマン・コンクールで優勝した。

ピアノの教育者としても確固たる存在で、コンクールにおいても秀でた生徒を輩出している。モスクワ音楽院、ミュンヘン音楽大学で教授として教えるかたわら、ブリュッセルでのエリザベート王妃、サンタンデル、チューリッヒでのゲーザ・アンダ、テルアビブのルービンシュタイン、そしてモスクワでのチャイコフスキー、リヒテルなど著名な国際コンクールに審査員として招かれている。

ロンドン、ミラノ、ローマ、パリ、リスボン、ベルリンやバルセロナで定期的に公演し、ヨーロッパの主要都市でナターリヤ・グートマン(チェリスト)と演奏活動を行う。

フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、スイス、日本、米国などの国々で著名なオーケストラともしばしば公演し、これまでに、R.バルシャイ、K.コンドラシン、R.ムーティ、K.ザンデルリング、W.サヴァリッシュ、E.スヴェトラノフ、Y.テミルカーノフ、A.ヴィットなどといった指揮者と共演している。またライブ・クラシックスの数々のレコーディングを行う。

－入場無料－

要申し込み

お申し込み (6月7日(水) 12:00 まで)

<https://forms.gle/2yxTb3czv8Doi3n69>

右のQRコードからもお申し込みいただけます。

※本学学生、教職員の方は事前のお申し込みは不要です。

※聴講は、本学学生が優先となりますため、ご入場を

お断りする場合もございます。何卒ご了承ください。

お問い合わせ／東京音楽大学ピアノ研究室

E-mail: piano@tokyo-ondai.ac.jp



※「作品解釈」授業履修者はホール前方に着席してください。